

資料 1

(参考) 単位価格表示とは

単位価格表示とは、日用品や食料品などの「中身」についての一定の計量単位当たりの価格，例えば，「100g 当たり〇〇円」「100ml 当たり〇〇円」などの価格を販売価格と合わせて表示することです。

○単位価格表示の例（プライスカード）

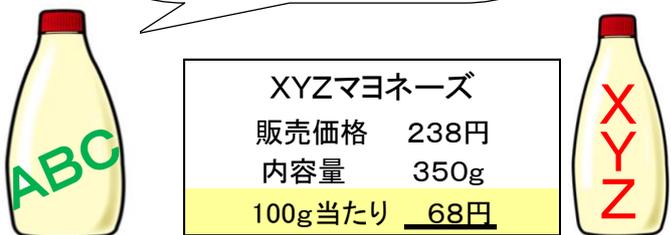
①

商品名 …	ABCマヨネーズ
販売価格 …	販売価格 315円
内容量 …	内容量 450g
単位価格表示 …	100g当たり <u>70円</u>

②

商品名 …	XYZマヨネーズ
販売価格 …	販売価格 238円
内容量 …	内容量 350g
単位価格表示 …	100g当たり <u>68円</u>

100g 当たりで比べると  
どちらが高いか安いか  
分かる。



京都市では、36の指定品目（加工食品：23，生鮮食品：5，日用品：8）について、単位価格表示の基準を設けています（一定規模以上の事業者が対象）。